

気象の経過と柑橘および落葉果樹の生態

令和元年8月2日

静岡県農林技術研究所果樹研究センター

1. 気象の経過（7月1日～7月31日）

※本研究センター内の気象観測装置（静岡市清水区茂畑）のデータを用いた。

2015年にセンターが移転し、データ数が不十分なため平年値はない。

（ ）内はアメダス観測点（清水区興津中町）の値。

気温：7月の平均気温は 23.7℃（25.0℃、平年 25.3℃）であり、アメダス観測点において平年より低かった。

降水量：7月の総降水量は 419.0mm（321.5mm、平年比 121%）であり、アメダス観測点において平年より多かった。

2. 生態調査

柑橘は清水区新田ヶ谷で調査し、落葉果樹は清水区茂畑で調査した。

<柑橘（青島温州）>

- 着果状況（生理落果終了後、7月23日時点）

葉果比は 26.9、着果率は 12.5%であった。

- 生理落果（花）の波相（7月22日時点）

生理落果は6月5日時点をピークに、以降は漸次減少し、7月22日時点ではほぼ終了している。本年度の生理落果のピークは昨年より5日遅く、また開花盛期後22日であった。

- 果実肥大状況（7月26日時点）

横径は 39.5mm、縦径は 34.0mm、果形指数は 116 であった。

- 果実品質（7月30日時点）

糖度は 7.0、クエン酸は 4.73%であった。

<落葉果樹>

- ナシの果実肥大状況（7月29日時点）

幸水は縦径 60mm、横径 72mm であった。

豊水は縦径 68mm、横径 76mm であった。

- キウイフルーツの果実肥大状況（7月29日時点）

推定体積は、ヘイワード 59cm³ であった。

※ レインボーレッドは病害により伐採したため、昨年度より中止している。

柑橘

着花（果）状況（生理落果終了後、7月23日時点、静岡市清水区新田ヶ谷）

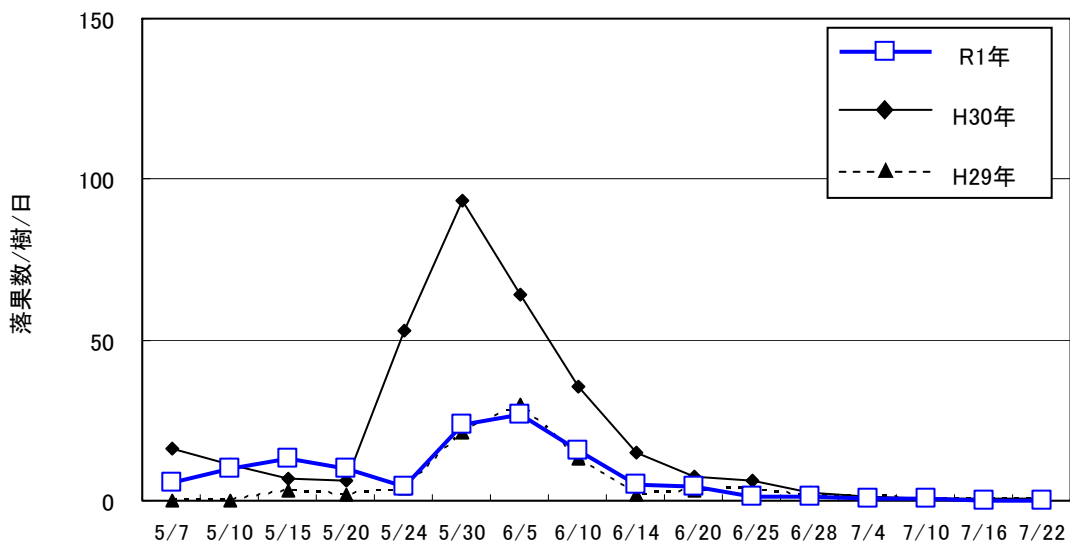
年度	青島温州		
	葉花比 ^{※1}	葉果比	着果率 (%)
元年	3.4	26.9	12.5
30年	1.4	12.2	11.1
29年	3.1	16.1	19.3
平年 ^{※2}	3.9	23.0	14.3

※1：開花期（5月）調査の花数と生理落果終了後（7月）調査の葉数より算出。

※2：平年値は静岡市清水区駒越西における1980年から2015年までの平均

生理落果の波相（静岡市清水区新田ヶ谷）

青島温州



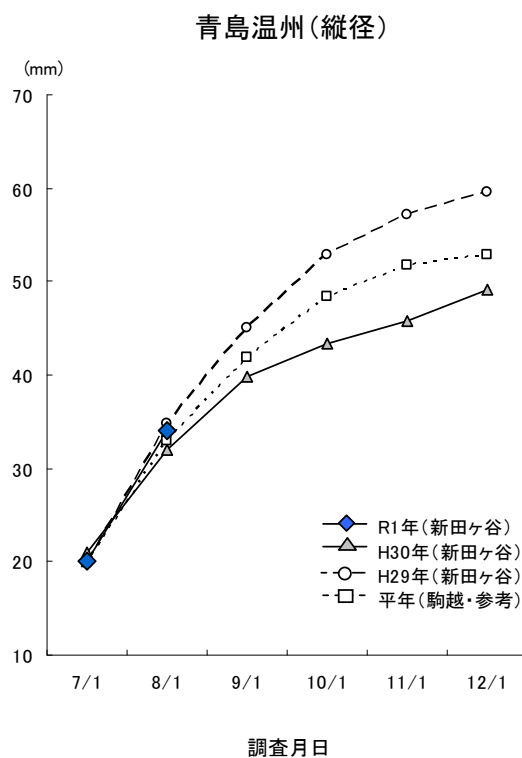
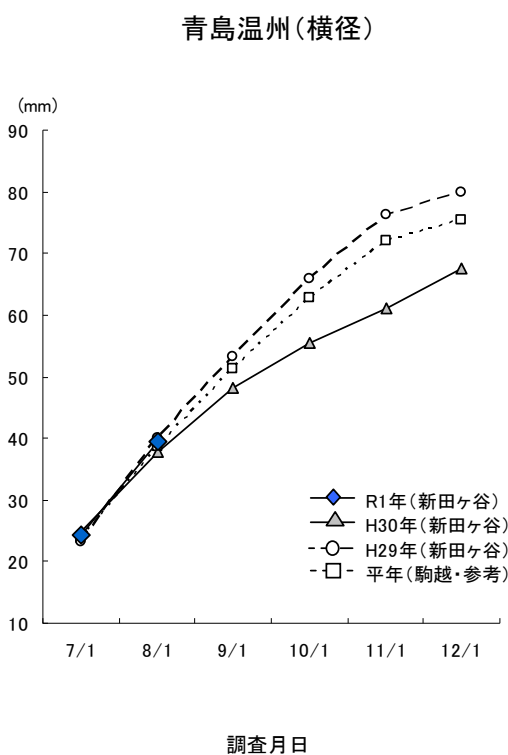
※50cm×50cmの箱を垂主枝の下に1樹あたり4箱配置し、5日間隔で落果数を調査。
1日・1樹当たりの落果数に換算した。

果実肥大状況（7月26日時点、静岡市清水区新田ヶ谷）

年度	青島温州		
	横径 (mm)	縦径 (mm)	果形 指数
元年	39.5	34.0	116
30年	37.8	32.1	118
29年	40.0	34.7	115
平年*	38.6	33.0	117

※平年値は静岡市清水区駒越西における1978年から2015年までの平均

果実肥大曲線（静岡市清水区新田ヶ谷）

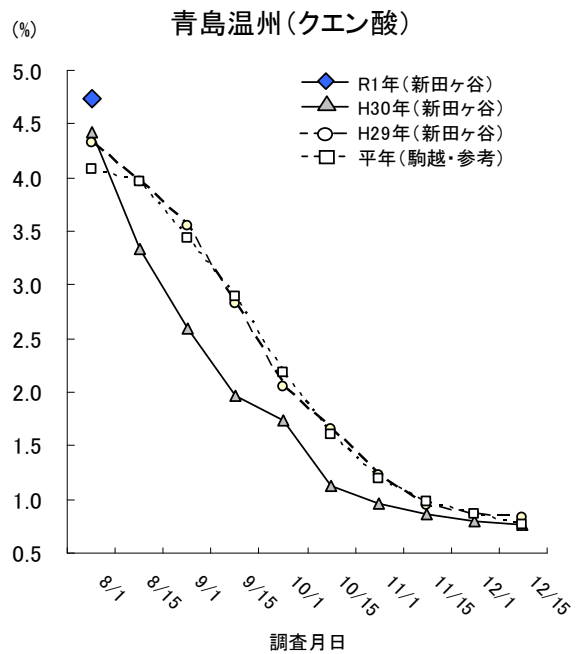
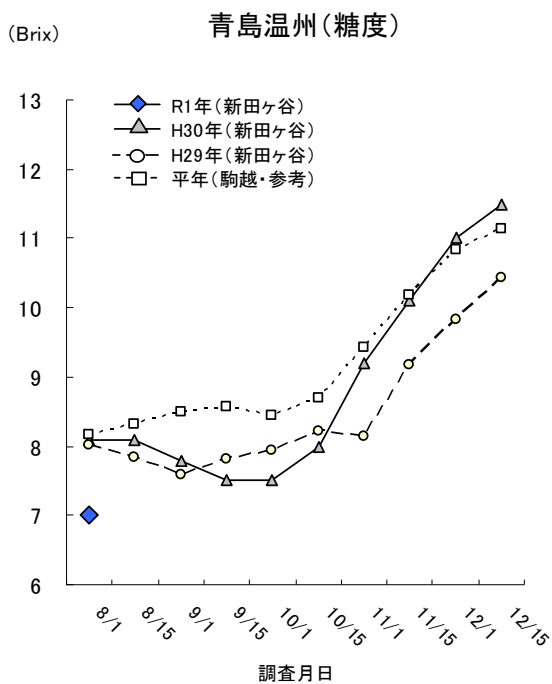


果実品質（7月30日時点、静岡市清水区新田ヶ谷）

年度	青島温州	
	糖度 (Brix)	クエン酸 (%)
元年	7.0	4.73
30年	8.1	4.43
29年	8.0	4.32
平年*	8.2	4.08

※平年値は静岡市清水区駒越西における1978年から2015年までの平均

果実品質の経時的変化（静岡市清水区新田ヶ谷）



落葉果樹

落葉果樹の果実肥大経過

ナシの肥大経過（令和元年度、径は mm）

幸水		6/10	6/20	6/30	7/10	7/20	7/30	8/10	8/20
縦径	元年	30	33	39	44	53	60		
	30年	29	33	42	49	59	68		
	平年※	30	34	40	47	55	63		
横径	元年	34	37	45	52	63	72		
	30年	36	41	53	63	76	83		
	平年※	34	39	47	57	68	76		

※平年値は浜松市北区都田における 1965 年から 2015 年までの平均値

豊水		6/10	6/20	6/30	7/10	7/20	7/30	8/10	8/20
縦径	元年	34	36	42	49	59	68		
	30年	33	37	47	53	62	70		
	平年※	33	37	43	50	59	66		
横径	元年	36	38	47	53	65	76		
	30年	37	42	52	61	71	81		
	平年※	35	40	47	56	66	75		

※平年値は浜松市北区都田における 1965 年から 2015 年までの平均値

キウイフルーツの肥大経過（令和元年度、径は mm、体積は cm³）

ハイワード		7/1	8/1	9/1	10/1
縦径	元年	48	58		
	30年	55	59		
	平年 ^{※1}	57	62		
長横径	元年	38	46		
	30年	43	47		
	平年 ^{※1}	42	48		
短横径	元年	34	42		
	30年	38	41		
	平年 ^{※1}	39	44		
推定体積 ^{※2}	元年	33	59		
	30年	47	59		
	平年 ^{※1}	49	69		

※1：平年値は浜松市北区都田における 1965 年から 2015 年までの平均値

※2：推定体積は楕円形として計算した。（推定体積 = $\frac{4}{3}\pi \times \frac{\text{長横径}}{2} \times \frac{\text{短横径}}{2} \times \frac{\text{縦径}}{2}$ ）

※レインボーレッドは病害により伐採したため、昨年度より中止している。